

「創成研究機構（仮称）」の設置構想に関する声明

2009年1月20日

2009年4月の設置を念頭に、「創成研究機構（仮称）」構想の検討がすすめられている。この構想は従来の組織改編の枠を大きく越え、全学の附置研・全国共同利用研・研究を主目的とする学内共同研究施設を一括して統括する運営組織「創成研究機構（仮称）」を作ろうとするものである。すなわち、傘下の組織の評価と整備に重大な権限を有する巨大な運営組織を目指すものであり、この機構の設置は北大の中・長期的な進路を大きく規定するものになる。このような重大性にも関わらず、その具体的内容は全学の構成員、特に参加が想定されている関連組織構成員には必ずしも十分に伝達されておらず、組合員をはじめとする教職員に労働条件に関する不安や危惧を引き起こしている。

北海道大学教職員組合は「創成研究機構（仮称）」構想に重大な関心を持っており、一層の情報公開と参加が想定されている附置研等の組織内および全学における十分な議論を強く要望するものである。

北海道大学教職員組合